



ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN

WEEKLY BULLETIN

創 立 1969. 5. 30 会 長 尾 崎 敬 則
幹 事 村 上 泰 啓 会 報 委 員 長 小 原 一 眞

RI 2660地区
大阪城南ロータリークラブ

NO. 2301
2016-11-25

事務所 〒542-0012 大阪市中央区
谷町9丁目1番22号NK谷町ビル407号
TEL(06)6796-9898 FAX(06)6796-9899
http://www.osaka-johnan-rc.org/
E-mail:johnan25@crocus.ocn.ne.jp
例会場 シェトン都ホテル大阪 上本町6-1-55
TEL (06)6773-1111
例会日 金曜日 12:30



Rotary Serving Humanity
人類に奉仕するロータリー

2016-2017年度国際ロータリー会長 ジョン・ジャーム



WELCOME!! ようこそ

松本 進也ガバナー

この度のご訪問、会員一同心から歓迎申し上げます。

松本進也ガバナー プロフィール

・氏 名

まつもと しんや
松本 進也 (大阪北RC)

・生年月日

1947年2月20日

・職業分類

外食チェーン

・職 業

松本商事株式会社 松本興業株式会社
松本フード株式会社 代表取締役社長

・所在地

〒542-0075
大阪市中央区難波千日前9-11

・経 歴

1969年 慶應義塾大学商学部 卒業
1969年 株式会社三和銀行 入行
(現・株式会社三菱東京UFJ銀行)
1971年 松本商事株式会社 専務取締役
松本興業株式会社 同上
1983年 松本フード株式会社 設立 専務取締役
1996年 松本商事株式会社 代表取締役社長
松本興業株式会社 同上
松本フード株式会社 同上
現在に至る

・ロータリー歴

大阪北RC入会：1987年10月14日
1993-94年度 幹事
1996-97年度 国際奉仕担当理事
1998-99年度 友好委員長(理事)
2001-02年度 S.A.A.
2002-03年度 国際交流委員長(理事)
2003-04年度 副会長
2008-09年度 会長
2011-12年度～12-13年度
創立60周年記念行事実行委員長

・RI第2660地区

1999-00年度 拡大委員会委員
2000-01年度 地区副代表幹事 拡大委員会委員
2001-02年度 拡大委員会委員
2003-04年度 地区幹事
2004-05年度 地区代表幹事

・その他

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
ベネファクター
メジャードナー
ポール・ハリス・ソサエティ
ロータリー米山記念奨学会 米山功労者メジャードナー
連続27年皆出席(2014-15年度時点)

11月はロータリー財団月間です!!

本日の例会) 11月25日(第4例会)

- 大阪東南ロータリークラブ合同例会 & ガバナー公式訪問(例会場変更)
場所 シェラトン都ホテル大阪 4階 大和の間
- ガバナー講話
松本進也ガバナー

次週のお知らせ) 12月2日(第1例会)

- 例会 15:30～15:45
- 年次総会 例会終了後
- 防災の夕べ 16:00～17:45
(防災講話 16:00～16:30)
(音楽隊演奏 16:45～17:45)
音楽隊演奏=陸上自衛隊 第3音楽隊
37名編成
- 年末家族懇親会 18:00～20:30
シェラトン都ホテル大阪 4階 大和の間
- 理事会 15:00～15:30
シェラトン都ホテル大阪 3階 ホワイエ
- 食膳 <和洋折衷料理>

次々週のお知らせ) 12月9日(第2例会)

- 卓話 「水素エネルギー会社の展望」
岩谷産業(株)中央研究所 副所長 茂森 敦氏
(プログラム委員会担当)

先週の記事) 11月18日(第3例会)

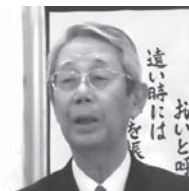
- 出席報告
出席会員 40名 (内免除会員 11名)
会員総数 51名 (同上 17名)
ゲスト 1名
ビジター 0名
計 41名
ホームクラブ出席率 88.89%
11月4日(第1例会) 補正出席率 100% (MU 1名)
- ゲスト&ビジター(敬称略)
張 淵(米山奨学生)
チョウ エン

◆会長の時間◆

今日も、クラブの歴史を振り返ります。1978年、この年度は創立10周年記念行事を迎える年でした。会長は北野会長、10周年記念事業委員長は上山委員長です。上山委員長の方針は、他クラブの事例等を参考にし、当クラブ独自の充実したものを計画したい。ただ、厳しい情勢でもあるので、出来るだけ質素なものをと心がけているとのことでした。そして、10周年の歩みを語る会が開催されたり、10周年記念誌委員会が設けられたりしたのです。また、10周年記念事業の一つとして、

香港島東ロータリークラブ(1953年創立)と姉妹クラブの関係を確立することとなり、北野会長の並々ならぬ熱意とご努力があり79年4月25日、香港で北野会長とラメシュ マータニー香港島東ロータリークラブ会長との間で姉妹関係証書が調印され、ここに両クラブは姉妹クラブとなったのです。こうして、5月25日の大阪コクサイホテルでの創立10周年記念行事を迎えるのです。

◆3分間情報◆



「ロータリーを楽しむ」

研修リーダー委員 上 敏郎会員

私は1981年に入会し、8年後の1989年に幹事に、14年後に会長に指名を受けた。城南R35周年、国際R100周年で国際大会が大阪

で開催された年だった。幹事経験前、経験後、会長経験後でRに対する考え方は著しく変化したと感じる。

(貴重な時間を割いて参加する)Rは、楽しいものでありたいと思う。

同時に、R活動は自己研鑽己に通じるものでありたい。その為に色々な手法があるのだろうが、まずはRの基本理念とルール、お作法を知ることが第一だと思う。そして、R活動を通じて多くの人を知り、自らが変化してゆけばベストだと思う。

故に、温故知新という言葉がある。城南Rの創立からの10年間の記録を読むことを薦める。先輩方が丁寧に丁寧に、愚直に、素人集団と自認するが志を高く持ってクラブ創りに献身努力されたことが分かる。会員一人ひとりがRに思いをぶつけて行動し、26名から出発して64名で10周年を迎えている。その貴重なDNA(志)を消しては勿体ないと思う。もっと大切にすべきと思っている。

Rにとって喫緊の課題の一つは会員数の減少である。色々な要素が重なり、会員数は市内クラブに収斂されてゆくかもしれない。そしてRも例外なく少子高齢化の影響を受けることになる。既に第2660地区にもひずみが見られている(Rの友 参照)。

Rの情報(地区の活動状況や日本のロータリーの動き、RIの動向)は雑誌Rの友にその多くがある。会員は毎月必読である。特に理事役員は。

四つのテストについて

四つのテストは分かりやすく活動の指針を示している。しかし、その解釈は年々進化してゆくのが理想だと思っている。

ロータリーの目的を承知して、Rを楽しみながら自らが磨かれれば、それが何よりの事だと思う。そして城南の特色が出れば、なおグッドである。

◆委員会報告◆

親睦・出席委員長 西澤吉樹会員

2週間後の12月2日には年末家族会が開催されます。

すでにお伝えした通り懇親会の前には、自衛隊第3普通科連隊・第2中隊長 梶井(かこい)雄二様による防災の講話、陸上自衛隊第3音楽隊による1時間の音楽演奏を行います。

なお懇親会では、マジックショー・ビンゴゲームによるお楽しみ抽選会にて楽しんで頂きます。

多数の会員及びご家族のご出席をお願いいたします。また、有志によるご寄付も受け付けておりますので25日までに事務局にお預け頂くようお願いいたします。

◆ 前年度幹事報告 ◆

前年度幹事の濱田です。

本日、会員皆様に南賀年度の年次報告を配布いたしております一読ください。宜しくをお願いいたします。

◆ 「趣味の会(お茶)」について ◆



村上武史会員

本年度は、尾崎会長より同好会活動を増やして親睦を深めよう、せっかく大阪城南ロータリークラブに入っているのだから城南らしい趣味性の高い同好会を開催してはとの提言を頂きました。理事会ではその一つとして、おいしいお茶とお菓子で会を開いてみてはということになりました。

つきましては予定ではございますが、来年2月18日(土)、シェラトン都ホテル4階 茶室「有楽庵」にて、誰もが参加出来るお茶会を開催したいと計画しております。詳細が段取り出来次第、改めて案内を差し上げたいと思いますので、その折には沢山のご参加をお願い申し上げます。

◆ 「趣味の会写真」設立について ◆



浅井 晃会員

今や携帯電話は持っているのは当然で、一人に1台から2台の時代になりました。これに伴って売れなくなったのが、腕時計とカメラ。携帯電話さえあれば誰でもどこでもパチリ。現代版「私にも写せます」と写真は大変身近な存在になっています。

携帯電話から一眼レフ、デジタルでもアナログでもいづれでも構いません。機材は何であれ「写真」を楽しみながら親睦を深める会があればと考えます。

特別なテーマの有無に関わらず、定例会は年間数回開催。具体的な活動内容としては

【写真の撮り方】

カメラのメカと機能

古いアナログカメラの使い方

写真撮影の基本

【撮影会】

既存のクラブ撮影会への参加

テーマを決めて撮影会(花・風景・祭り等のイベント etc.)や撮影旅行

【発表会】

例会に写真を持ち寄って感想等を語り合う

写真展の開催

【その他】

以上は試案で、詳細については例会において提案検討して進めてゆきたい。

卓 話

11月18日 <第3例会>

「建築の杭基礎の話」



中谷徹雄会員

以前は小原先生が設計者の立場から見た杭の卓話をされましたが、今日は施工業者側からの現場の工事状況をお話しさせていただきます。

その中から不正が行われやすい状況を考えていただけたらと思っています。

これからの話は大手の下請けでなく零細企業が自社で施工した話です。

私が現場監督をして杭打設の指示をしていた時の話です。

小原先生、もし誤りがあればご指摘ください。少し重複する処が有ろうかと思いますが、ご静聴よろしくお祈いします。

1. 前準備→杭の設計

ここではPC杭の話です。PC杭とはプレコン(プレストレストコンクリート)杭です。

構造はRC(Reinforced Concrete)ですが、PC棒鋼(ピアノ線)に緊張をかけて型枠にて製作コンクリート強度他によりA種、B種、C種……

①ボーリングをする。

100坪程度の土地では対角線状に2カ所位ボーリングをして地質データと土質標本を作ります。

深度は30m位。支持層の深度、地耐力、坑内水位等検討 長期許容地耐力=60 t/m²(岩盤・礫) N値=50程度

②建物の構造設計 ⇒ ボーリングデータに依り杭長、杭径、杭種、本数が決まる。

現場条件に依り ⇒ 例えば杭長が24mとすると1本では搬入が無理なので継ぎ杭にします。

2本の場合1カ所に付き12m×2本、3本継ぎの場合8m×3本と計算していく。

③杭の発注

見積り(打設込み) ⇒ 契約成立 ⇒ 半額支払い(オーダーの場合) ⇒ 現場着工

杭は商社を通して発注する。直接、施工会社が製造工場に発注出来ない。

前面道路が狭いか、他の理由でどうしても杭が搬入できない場合は

〈4つのテスト〉言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

現場打ちBH工法で⇒直径900～1,500mm位(RC構造)

④設計図書に基づいた遣り方をしてGLを決めて、杭芯出しをする(BMより高低の計算)。

2.現場の準備 杭の打設

昔(45年位前まで)は、市街地でもジーゼルハンマーで打撃打ちをしていましたが、音と振動で近隣の迷惑になり、今では市街地では出来ません。今は無振動、無騒音のアースオーガ方式です。

①現場に重機P & H(杭打用)と小型バックホーゼネレーター(ジーゼル発電機)

セメントミルク製造プラントと水タンク搬入、組立て自動アーク溶接機他。

②杭の搬入

1日の打設分ずつ毎朝搬入(一度に搬入すると作業効率が悪くなる)。

杭の確認 → 杭径、長さ、杭種(A, B, C種)長さの確認テープを当てて写真を撮る。

計画どおりの杭か確認。

③アースオーガー

仮に23mの深度とします。

錐(きり)で23m迄、穴をあけて正転でセメントミルクを注入しつつ錐を引き抜く。この時、支持層に規定の深さ(1m～2m)迄オーガーが出来ているか確認 ⇒ アンメーターで電流の強弱により確認します。支持層の地耐力がデータどおり有るか？

ボーリングデータ及び土質標本とアンメーターの記録紙の針の振れ等、照らし合わせて確認する。

これが報告書になります。

④杭の挿入

穴に先付けしてある杭を挿入して吊っておいて、上の杭(上下の杭の先端に雄雌の鋼鉄の鉢巻きがしてある)を溶接して、支持層まで沈めてセメントミルクで根固め。

・溶接部がしっかり肉盛り出来ているか

・杭が支持層でしっかり根固め出来ているか確認する。

※現場でのハプニング処理

・セメントミルクが溜まらない → 途中に空洞があって流出している。

・杭の高止まり ⇒ 穴が内部崩壊の為、抜ける場合はオーガーのやり直し。

土圧で抜けない場合は、近くに打ち直しする。

・規定の深度に支持層が無い。深くオーガーするが支持層が無い。

この場所でボーリングして確かめる。

支持層に届く杭を注文し、やり直し ⇒ 地盤に断層がある場合がある。

⑤杭頭の処理

油圧バンドでGLを基準に杭頭を研り不陸を調整して基礎への定着金を処理する。

※ざっと杭基礎地業の説明です。全て管理・監督し

なければなりません。

今回の不正を考える

事業主 三井不動産レジデンシャル ⇒ 元請け

三井住友建設 ⇒ 1次下請

日立テクノロジー ⇒ 2次下請

旭化成建材 ⇒ 3次

旭化成建材 → 現場作業は名義人(施工業務)だけで材料は上からの支給、契約高の60～65%？

全て丸投げの為、どこが責任を持って現場を監理・監督したか？

また、監督の質も若手だったのか、経験豊富なベテランなのか、その違いによっても施工精度はずいぶん変わります。3次下請けで数百本の全ての杭の管理が可能か？何人、工の監督が必要か？3次では、現場にそれだけの人件費はかけられないのが現状です。元請けは全て業者任せの様です。

杭のデータの作成・流用など簡単です(ベテラン監督になるほど旨くするのでは?)。

先ほどお話しをしました杭の施工工程のどの個所でも不正は可能です。建設業法で丸投げ禁止とうたわれていますが、大手は堂々と行っています。

罰則も軽く賠償は別としても、公共工事の入札指名停止1～2カ月、業務改善命令など位でしょう。

姉羽問題にしても、建設業界そのものが襟を正さなければ、問題解決には程遠いと思います。

にこにこ箱

11月18日(第3例会)

・久々の卓話です。しんぼうして聞いてください。

中谷(徹)会員

・西村さん、有難うございました。本日は西村さんの日、小生が3分間情報させていただきます。

上会員

・村上(泰)幹事の奥さま、平瀬さん、御家族さま、12日の家内のライブに出席ありがとうございました。

中社会員

・村上(泰)幹事、パデル体験有難うございました。

三宅会員

(編集担当 濱田・室谷)

会員増強にご協力を!!